

## 橋本市民病院を受診された患者さまへ

当院では、下記の臨床研究を実施しています。本研究の対象者に研究等への参加をお願いすることがありますので、ご協力よろしくお願いいたします。

研究課題名	特発性正常圧水頭症とその他の認知症を併存した症例におけるシャント術の効果に関する研究
研究担当者	橋本市民病院 脳神経外科 大饗 義仁
目的・概要	アルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症など認知症疾患を併存する特発性正常圧水頭症の方のシャント手術の効果を明らかにすることを目的として、実施いたします。アルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症など認知症疾患を併存する場合、シャント手術の効果は限定的と言われていています。そのため、今回シャント手術前後で認知機能障害、歩行障害、尿失禁の評価をおこない、アルツハイマー型認知症やレビー小体型など認知症疾患を併存する場合、シャント手術後、どのような効果があるか調べさせていただきます。またどのような方でシャント手術の効果がよりやすいか、逆にどのような方で効果がでにくいのかも検討することで、手術の適応を考える時に非常に参考になるものと考えます。
研究対象 実施機関 実施場所等	橋本市民病院脳神経外科にてシャント手術を受ける特発性正常圧水頭症の方で、アルツハイマー型認知症やレビー小体型認知症などを併存した方を対象とします。
研究期間	2018年8月～2020年7月
研究等における倫理的配慮、人権擁護及び個人情報保護の保護等	分析したデータの個人名は脳神経外科で保管する台帳だけに記録し、分析にあたっては番号や記号をつけて扱います。研究者や第三者が個人名を特定できないようにします。また、分析結果を学会や論文で発表する時においても個人名を特定できないようにします。
備考	